

生きがい

3月号

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

代表者会 広報委員会

(各四四一四八二六)

学園は新たな生きがい 出会いの場

代表者会 広報委員長 亀井喜一郎



春です。春は卒業や入学等があり、別れの季節でもあり出会いの季節でもあります。

私達の学園では、この3月9日に第32回の学園祭が「学園は新たな生きがい出会いの場」をテーマとして1年間の成果の発表するために開催します。また、3月に講座生を募集し、新年度の講座が展開され「新たな生きがい出会いの場」が始まります。

それとともに各サークルにおいても、更なる生きがいを求めて4月後半より活動を始めます。

私達広報委員会は、このような活動の中で広報紙「生きがい」の発行活動をしております。この3月号で348号を数えます。毎月、3ヶ月前にサークルの代表者等に原稿依頼し、手書きで提出された原稿をパソコンに打ち込むと同時に、メールやUSBのデータで提出された原稿や写真を紙面に落とし込みます。そして、月末に委員が3回ほど集まり、校正、印刷、折り込み、配布を行っております。また、「生きがい」は市役所、各公民館等に配布し、学園の広報紙として機能するとともに、サークル生等の情報を掲載することにより、学園内外のコミュニティ造りに寄与しているところが大きいと思っています。

学園は、高齢者が学園祭のテーマにもありますように、「新たな生きがい出会いの場」を求めて、学園に集まり活動しております。その活動の中で「生きがい」は皆様が学園への応募動機やサークル活動の中で生きがいを求めて行く様子や日常生活での思い、旅行記等を掲載しております。「生きがい」に掲載された皆様の生きがいや人生観等を読むことにより、読まれた人が私とも思い、学園の講座に応募されることで、「新たな生きがい出会いの場」が生まれる一つの手段として、役立つと思っています。

現在、「生きがい」はサークルの代表者等に依頼しました原稿のみならず、いろいろと原稿を募集しております。どうぞ、皆様も応募していただきますようお願いいたします。その積み重ねが新たな生きがい出会いの場として更に機能していくと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

卓球サークル 桃山D

ラージボール卓球 おもしろいやん



3年前、50年余り過ごしたサラリーマン生活を完全リタイヤした際、今後は何か健康的なスポーツをやりたいと思い、高齢者生きがい創造学園のカルキユラムでラージボール卓球を見つけ受講しました。しかし当時はコロナ真っ盛りで休講が多く練習も身につかなかったが、受講後も続けたく桃山卓球Dに入会させて頂きました。

桃山Dは現在、伏見英昭代表のもと女性24名、男性15名、計39名の元気な高齢者が在籍し、火曜と木曜の午前中に階段教室フロアで活動しています。

健康第一で怪我無く楽しむをモットーにラジオ体操から始まり、アトランダムな組み合わせ表によるダブルスでの練習試合を行っています。スマッシュやナイスプレーが決まったり、すっこけ空振りが起こる都度、歓声や笑い声が絶えない楽しい時間を過ごしています。

桃山Dでは希望すれば、上級者の高橋信一さん指導による個別練習も実施されており、私自身も指導頂いたお陰で、入会当初はペアの足を引っ張るミスばかりでしたが、多少は打ち返せる程度に上達したのではと思っています。

今後心地よい汗をかきながらラージボール卓球を仲間と共に楽しんでいこうと思います。ラージボール卓球っておもしろいやん (高津 内田 義治)



ボールに集中!! 練習試合の様子

桃山Dの皆さん

| 日 | 曜 | 午前 | 午後 |
|----|---|---|--|
| 8 | 金 | | たんぼぼ生け花 |
| 7 | 木 | | コーラスひろせ |
| 6 | 水 | 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) クロワッサン(料理書心(書道)) | 桃山B(卓球) |
| 5 | 火 | 家庭菜園教室 ヘルスクエア教室 別子GGゴルフ 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸) みどり(茶道) | 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) コモド(ピアノ) |
| 4 | 月 | グラウンドゴルフ教室 コーラス教室 ハーモニカ教室 いとこの(組み木) 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸) 墨友(書道) さくら(茶道) | 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) 百描会(美術) コーラスひろせ 和音(ピアノ) アル・コンテハーモニカ ウッド(組み木) |
| 1 | 金 | 茶道教室 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) サンシャイン(写真) メ又エット(ピアノ) しあわせパン(料理) | 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) な(み茶道) |
| 13 | 水 | 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) 亀池A(陶芸) 美味しんぼ料理 | 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) 絵手紙令和 |
| 14 | 木 | 別子GGゴルフ 桃山D(卓球) サンシャイン(写真) 書峰(書道) ダ・カーポ(ピアノ) | 桃山E(卓球) モーツァルト(ピアノ) いとこの(組み木) 絵手紙あけぼの |
| 15 | 金 | 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) メ又エット(ピアノ) | 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) |

| 日 | 曜 | 午前 | 午後 |
|---|---|---|--|
| 8 | 金 | | たんぼぼ生け花 |
| 7 | 木 | | コーラスひろせ |
| 6 | 水 | 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) クロワッサン(料理書心(書道)) | 桃山B(卓球) |
| 5 | 火 | 家庭菜園教室 ヘルスクエア教室 別子GGゴルフ 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸) みどり(茶道) | 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) コモド(ピアノ) |
| 4 | 月 | グラウンドゴルフ教室 コーラス教室 ハーモニカ教室 いとこの(組み木) 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸) 墨友(書道) さくら(茶道) | 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) 百描会(美術) コーラスひろせ 和音(ピアノ) アル・コンテハーモニカ ウッド(組み木) |
| 1 | 金 | 茶道教室 広瀬GGゴルフ 桃山C(卓球) サンシャイン(写真) メ又エット(ピアノ) しあわせパン(料理) | 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) な(み茶道) |

令和6年度 講座一覧表

| NO | 講座名 | 定員 | 回数 | 曜日 | 午前・午後 | 開講場所 |
|----|----------------------|----|----|----|-------|---------|
| 1 | 幸齢社会を賢く生きる | 50 | 4 | 火 | 午後 | 学 園 |
| 2 | 郷土を歩く | 40 | 5 | 木 | 終日 | 毎回異なる |
| 3 | 幸齢いきいきアート教室 | 15 | 8 | 水 | 午前 | 学 園 |
| 4 | 家庭菜園教室 | 40 | 10 | 火 | 午前 | 学 園 |
| 5 | ふんわり美味しいパン教室 | 24 | 10 | 金 | 午前 | 学 園 |
| 6 | 書道教室 | 30 | 14 | 水 | 午前 | 学 園 |
| 7 | 篆刻教室 | 30 | 12 | 火 | 午前 | 学 園 |
| 8 | 生け花教室 | 20 | 8 | 火 | 午後 | 学 園 |
| 9 | グラウンドゴルフ教室 | 40 | 14 | 月 | 午前 | 学園グラウンド |
| 10 | 四季の組み木教室 | 20 | 10 | 木 | 午前 | 学 園 |
| 11 | Shall we ハッピー ダンス!教室 | 20 | 15 | 金 | 午前 | 学 園 |
| 12 | 楽笑!ヘルスケア教室 | 30 | 10 | 火 | 午前 | 学 園 |
| 13 | オカリナ教室 | 20 | 14 | 月 | 午前 | 学 園 |
| 14 | コーラス教室 | 40 | 15 | 月 | 午前 | 学 園 |
| 15 | 和菓子のいろは教室 | 24 | 8 | 水 | 午前 | 学 園 |
| 16 | 川柳教室 | 20 | 10 | 水 | 午前 | 学 園 |
| 17 | ラージボール卓球教室 | 50 | 14 | 月 | 午前 | 市民体育館 |
| 18 | 己書教室 | 20 | 6 | 木 | 午前 | 学 園 |
| 19 | 本革で小物作り教室① | 12 | 8 | 金 | 午前 | 学 園 |
| 20 | 本革で小物作り教室② | 12 | 8 | 金 | 午前 | 学 園 |
| 21 | 本格的アフタヌーンティー教室 | 24 | 1 | 水 | 午前 | 学 園 |
| 22 | 麴を使った調味料作り教室① | 24 | 1 | 火 | 午後 | 学 園 |
| 23 | 麴を使った調味料作り教室② | 24 | 1 | 火 | 午後 | 学 園 |

講座募集期間 3月1日(金)～3月22日

陶芸サークル 亀池B

器との出会いから 今日まで



まだ現役のころ出張で金沢を訪れた際、ミュージアムに足を運ぶ機会があり、そこに北大路魯山人という人の美しい緑色の器が展示されていました。その当時は、作者の名前も緑色の釉薬を意味する織部という言葉など知る由もありません。ただ、こんな器をいつか作ってみたいと漠然と思ったのを覚えています。これが感動する器との最初の出会いでした。

そして退職後、数年経てネットで高齢者対象の陶芸教室があることを知り、二度目の応募で受講がかないました。篠原雅士先生の指導の下、最初に作ったのが壺でした。今も手にするとすっきりと重量感があり、何故か懐かしい気持ちになります。

それから9年、作った作品の数は記憶にも記録にもありませんが、その中で最も愛用しているのが毎朝、食後に飲むコーヒー用のマグカップです。この器は幸いにも軽量に仕上がりに、カップの内側を乳白釉(白色)、外側を瑠璃釉(紺色)、その上に赤色の水玉模様をあし



らったデザインでとても気に入っています。この器で飲むコーヒーは格上の味になるようで自慢の一品です。これからも精出して満足のいく器を作って楽しもうと、今回の投稿を機に改めて思う次第です。

(中萩 伊丹 哲)

原稿募集

「生きがい」では右の要領で
皆様の原稿を募集しています

〈メールアドレス〉
(madonnanet99@yahoo.co.jp)
(読み：マドンナネット99)

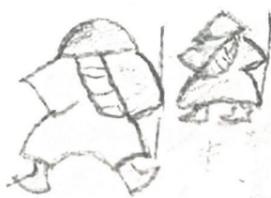
エッセイ(日常生活について思うこと、人生についての所感)など自由です。
短歌・俳句・川柳
字数は500字以内。出来ればパソコンで
(Word、Excel、一太郎など)
もちろん手書きもOKです
1行あたりの文字数やフォントなどの書式の制限はありません。
写真・イラストなども大歓迎です
提出方法は、インターネットのメールで送信してください(データとして添付)
またはUSBにコピーして、創造学園事務室までお届け下さい。
手書きの原稿は学園事務室までお届けください



※状況により予定を変更する場合がございます。
詳しくは各サークル代表者にお問い合わせください。

| 22 | 21 | 19 | 18 | 日 |
|-----------------------------------|-----------------------------|---------|---|----|
| 金 | 木 | 火 | 月 | 曜 |
| 桃山C(卓球) ピアノ10(ピアノ) | 桃山D(卓球) 絵手紙ひよこ 書龍(書道) | 桃山E(卓球) | あかねGG(ゴルフ) 桃山D(卓球) つれづれ(俳句) 墨友(書道) | 午前 |
| 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) 絵手紙レッドパール | 桃山E(卓球) | 桃山A(卓球) | 桃山B(卓球) アル・コンテ(ハーモニカ) | 午後 |

書楽の教室にて



老いの坂道をトボトボと歩き始めた頃、生涯学習の書道に出会ってかれこれ二十年かなあ…忘れるほど長い年月になる。何年書いても上達しないけれど、サークルの皆さんに書く力より生きる力をたくさんいただいている。いつも「お早うございます」「お早う」の挨拶で温かく明るい気持ちになる。これまで多くの人の出会いや別れがあり感慨もひとしおだ。そのような中で、いつも穏やかで静かな小野 博先生の講義を聴き、熱心な指導のもとで書道に取り組んでいる。時には四方山話をしながら、筆を持つ楽しさ、充実した時間は、生きている証だとありがたく思っている。

サークルはとにかく和やかで温もりを与えてくださるので、長く続けていられる。近頃難聴が進み、もう限界かと思っていたとき、子供達の「元気なうちは続けて」という後押しで一歩前に踏み出すことができた。

サークルの皆さんにも耳を借り、助けられご迷惑をおかけしながらも、「雨ニモマケズ、風ニモ負ケズ」卒寿の坂道を書楽のサークルで頑張れたら最高の道だと思いつつどっぴり浸っている。そしてこの道は実に楽しい。(中萩 渡邊 温子)

停滞からの脱出



「いとこの」の皆さん



経済はデフレからの脱却に向け、方向転換へと表面化し始めてきている。「コロナ禍で3年あまりが過ぎたが、高齢者にとっては、あまりにも長く大切な時間が失われたことになる。市外や県外に行くこともままならず、家の中に閉じこもった生活を強いられ、ただただ感染が収まるのを耐え忍ぶ日が続いた。

その間、学園の改修工事も重なったりしたのだが、教室・サークルは休みが多く、入会者もなく目標も霞んでしまったのである。組み木の文化、価値観がさまざまに異なる中、次第に内向き思考に気持ちが落ち込んでいくようになっていった。このままではいけない。もっと前向きにならねばと、作品製作に向かうが、一旦心が折れたことで、なかなか思うようにならないのががゆい。なんとかこの負の循環を断ち切り好循環になるよう、早く収まってほしいと神仏に

「どう作品を配置すれば効果的でしょうか??」



展示会を前に準備中の「書楽」の皆さん

ピアノサークル ピアノ10

ピアノの音色とよもぎ

私達のピアノサークルは、2010(平成22)年のピアノ教室の講座生十五名で「ピアノ10(テン)」として、山内恵里先生の下でスタートしました。早いもので、2024年は十四年目を迎えることとなり、永い間、山内先生の御指導を仰いできました。講座の終了時には講座生十四名が、第十九回学

園祭において212階段教室でピアノデビューをさせていただきました。とても懐かしい思い出となっています。



講座終了後、前述の通りサークル活動を続けてきましたが、十三年間でメンバーの入退会があり、ここ数年間は十一名で運営していますが、サークル発足時の会員が九名在籍しています。会員はどなたも熱心であり、「継続は力なり」とすばらしい力量をつけられた方が多数おられます。さて、学園広報紙「生きがい」の今年一月号に山内先生の巻頭寄稿の掲載がありました。先生は、サークル発足時にはピアノは心の音楽として楽しくとされ、十四年後の今年一月号ではピアノは学びの場、そして心の交流の場とされ、少し論調が高次化して来たように思われます。私達も意識を高めなければとも思っています。

いつか、山内先生が唄ってみえた「青窈のハナミスキの歌詞」君と好きな人が百年続きますように「にならうい、未ながく」ピアノの音色を友として、お付き合いできますように願っています。

(金栄 野網 靖雄)

この「生きがい」は新居浜市のホームページで覧になれます。このQRコードをご利用ください。



学園歌壇

サークル短歌みらい

「あけおめ」と軽く言葉を交わし合う受験生等の春まだ浅く
正月の宴賑やかに鍋囲む息子は亡き父へちよこ酒供えて
苔寺の深き緑の絨毯に唐紅のみみじ降り積む

(中萩 佐雑 泰弘)

学園柳壇

サークルねこやなぎ

新暦予定で埋まる嬉しい日
さあ勝負涙笑いの三箇日
泣きつかれすく差しのべるお人好し
嘆いたら値上げが止まるなら嘆く

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークルつれづれ

初詣絵馬に平和のメッセージ
季移り古稀の歳の春來たり
ままごとの狭きベランダ秋涼し
峡十戸深閑として寒の内

講師 猪瀬美智子

編集後記

なごり雪

という曲があります。昭和50年代にイルカが歌ってヒットしたフォークソングですが、別れの寂しさ悲しさがしんみりと表現されていて、心にしみてきます。そして毎年3月になると、私はこの曲と別離の実験が一緒に蘇ってきます。

在京時代、学友でもあり職場の同僚でもあった親友が故郷の青森に帰る日、旅立ちを駅で見送ったときの、何とも表現出来な空虚感、心情が「なごり雪」の歌詞と重なってしまっています。

あれから何十年経ったでしょうか、数年前に彼の訃報を聞いたのは、やはり今頃の季節でした。3月は「別れの月」なのですね。

さて、4月は「出会いの月」、皆様に素晴らしい出会いがありますように!!

(生きがい子)

ご恵贈お礼

◎ロビー生け花 令和六年二月度
神野 早希甫 様(講師)
◎川柳にはま 令和六年二月号
こいはま川柳会 様

船越 順子
馬木由利子
尾崎 幸子

